(一財)日本建築総合試験所
建築技術性能証明　評価シート

【技術の名称】 鉄筋スポット先組工法（改定1）	性能証明番号：GBRC 性能証明 第 23-26 号 改 1 性能証明発効日：2024 年 4 月 22 日 性能証明の有効期限：2027 年 4 月末日
	【取得者】 有限会社吉岡鉄筋工業

【技術の概要】

本技術は、非構造材として取り扱う段取り鉄筋を工場にて使用鉄筋にスポット溶接により結合し、設計上必要な配筋ピッチ割で使用鉄筋をユニット化する技術である。スポット溶接によって使用鉄筋の機械的性質が損われることがないように溶接条件を設定し、溶接による使用鉄筋への影響を使用鉄筋の引張試験と溶接部のせん断試験（せん断強度上限値）により確認することとしている。

【改定の内容】

新規：GBRC 性能証明 第 23-26 号（2024 年 1 月 9 日）
改定 1：GBRC 性能証明 第23-26 号 改1（2024 年4 月 22 日）
・D16（SD295）、D13（SD345）を適用範囲に追加

【技術開発の趣旨】

鉄筋をユニット化することで使用鉄筋の間隔かぶり厚さを正確に確保でき、配筋工事の施工性改善、省力化、並びに工期短縮を意図して開発されたものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「鉄筋スポット先組工法　標準製造要領書」に従ってユニット化された使用鉄筋は、溶接後においても当該鉄筋の機械的性質に関する規格値を満足するとともに、その管理手法として定めた溶接部のせん断強度が同要領書に定める値以下である。

十字試験体形状
（せん断強度・引張強度試験体）

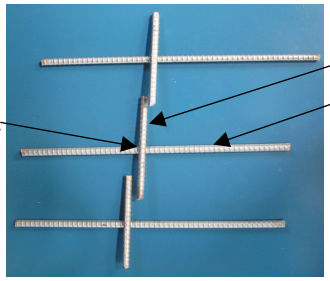

写真-1　十字試験体

表-1　適用鋼種と呼び名

種 類	鋼 種	呼び名
使用鉄筋	SD295	D10 D13
		D16
段取筋鉄	SD295	D10

表-2 溶接条件

段取筋鉄	使用鉄筋	溶接電流	cyc	加圧力
SD295 D10	SD295D10	6,300A	20	0.50 Mpa
	SD295D13	7,000A	20	
	SD295D16	8,500A	22	
	SD345D13	7,300A	20	

表-3 溶接点のせん断応力判定基準

種 類	鋼 種	組合せ	せん断応力 (N/mm^2)
使用鉄筋	SD295	D10+D10	180 以下
		D10+D13	200 以下
		D10+D16	200 以下
	SD345	D10+D13	200 以下

写真-2　現場組立
鉄筋スポット先組工法ユニット

【本技術の問合せ先】
有限会社吉岡鉄筋工業　代表取締役　吉岡 幸雄　　E-mail：yoshioka-tk@joy.ocn.ne.jp
〒870-0274　大分県大分市大字種具 644-1　　TEL：097-524-7107　FAX：097-524-7108